

LM・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第85期(決算日2018年2月23日) 第86期(決算日2018年3月23日) 第87期(決算日2018年4月23日)
第88期(決算日2018年5月23日) 第89期(決算日2018年6月25日) 第90期(決算日2018年7月23日)

作成対象期間(2018年1月24日～2018年7月23日)

第90期末(2018年7月23日)	
基準価額	3,251円
純資産総額	2,930百万円
第85期～第90期	
騰落率	△17.9%
分配金(税込み)合計	120円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)」は、2018年7月23日に第90期の決算を行いました。

当ファンドは、配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド情報・基準価額一覧」等から当ファンドを選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

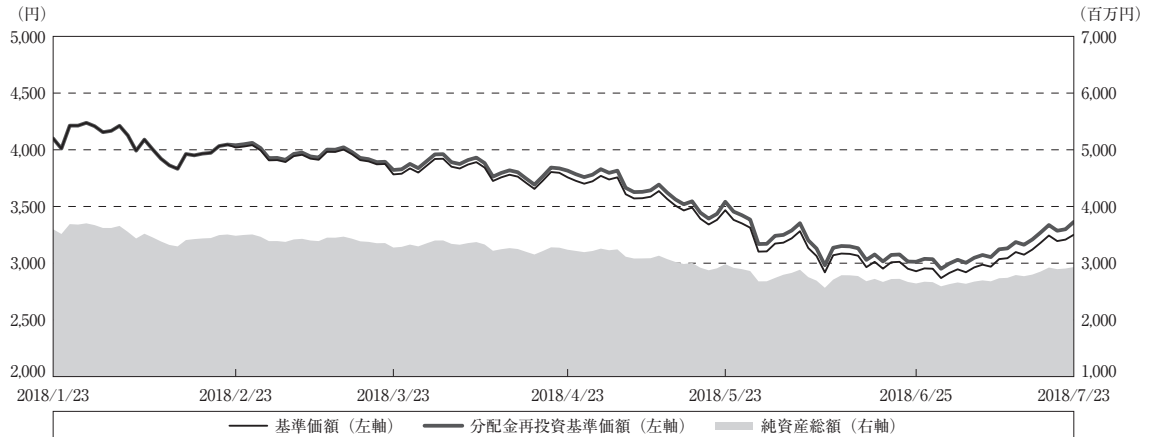
(営業日の9:00～17:00)

<http://www.leggmason.co.jp>

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2018年1月24日～2018年7月23日）



第85期首： 4,100円

第90期末： 3,251円（既払分配金(税込み):120円）

騰落率：△ 17.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年1月23日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2018年7月23日）のLM・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は3,251円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス17.9%（分配金再投資ベース）、基準価額は729円（分配金込み）下落しました。株式要因・為替要因がともにマイナスとなったことから基準価額は下落しました。

1万口当たりの費用明細

（2018年1月24日～2018年7月23日）

項 目	第85期～第90期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	円 35 (17) (17) (1)	% 0.948 (0.455) (0.455) (0.037)	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	3 (3)	0.075 (0.075)	(b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の 平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷等費用)	4 (3) (0) (1)	0.105 (0.080) (0.008) (0.016)	(c) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益 権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付 および届出に係る費用
合 計	42	1.128	
作成期間の平均基準価額は、3,654円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

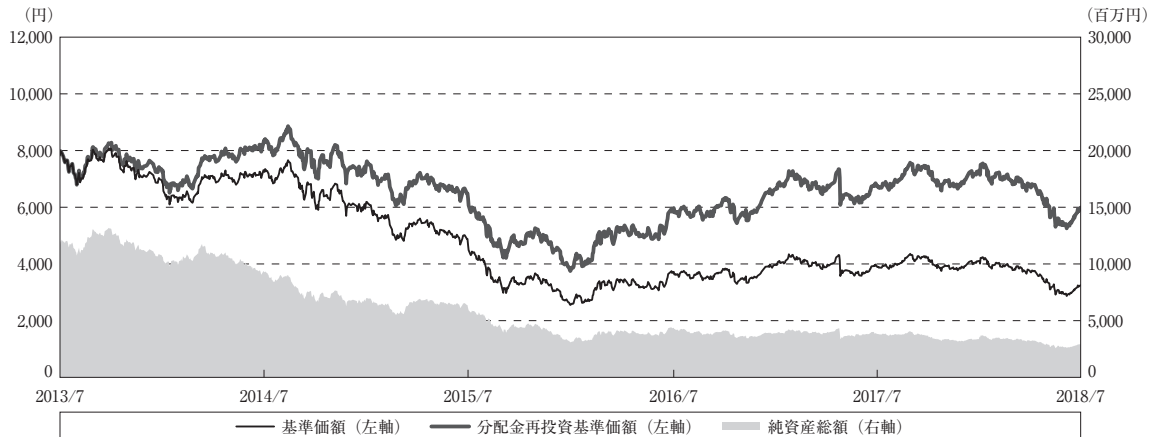
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2013年7月23日～2018年7月23日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2013年7月23日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2013年7月23日 決算日	2014年7月23日 決算日	2015年7月23日 決算日	2016年7月25日 決算日	2017年7月24日 決算日	2018年7月23日 決算日
基準価額 (円)	7,858	7,305	4,676	3,723	3,893	3,251
期間分配金合計(税込み) (円)	-	960	960	560	280	240
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	6.4	△ 24.4	△ 5.5	12.7	△ 11.0
純資産総額 (百万円)	11,688	9,315	6,123	4,364	3,815	2,930

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

投資環境

(2018年1月24日～2018年7月23日)

当作成期のブラジル株式市場は下落しました。

期の前半は、米国の利上げペースが速まるとの観測を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、ブラジル株式市場は下落しました。しかし、その後、国内経済の回復基調が意識されたことや、ブラジル中央銀行（BCB）による利下げ期待が強まったことなどから、株価は反発し底堅い推移となりました。

期の半ばは、米中貿易摩擦への懸念が浮上したことや、10月の大統領選挙へ向けた不透明感が強まったことなどから、株式市場は上値の重い展開となりました。また、BCBが5月の金融政策委員会（COPOM）において、市場の利下げ予想に反して政策金利の据え置きを決定したことも株価を押し下げました。

期の後半は、トラック輸送業界のストライキによる国内経済への影響が懸念されたことや、米国の金利上昇を背景に新興国からの資金流出懸念が高まったことなどから、株式市場は下落しました。その後も、米中貿易摩擦懸念が強まる場面で、株価は一段と下落しました。しかし、当作成期末にかけて貿易摩擦懸念がやや緩み、株価は反発しました。

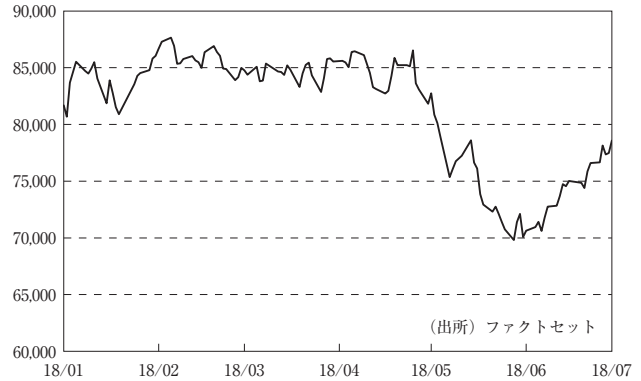
当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル安・円高となりました。

期の前半は、米国の利上げペースが速まるとの観測を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、リアル売り・円買いが優勢となりました。BCBによる追加利下げ観測が根強いことも、リアルの上値を抑えました。

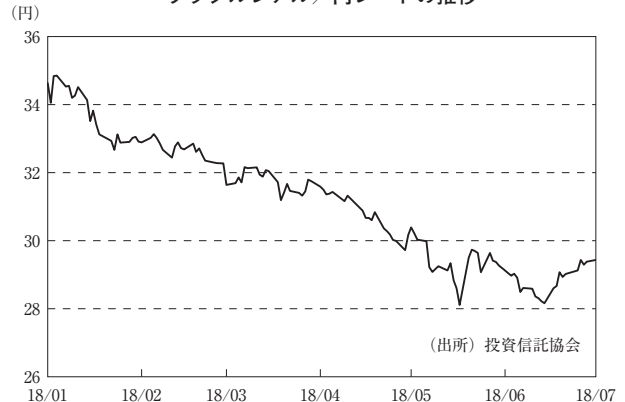
期の半ばは、BCBが追加利下げの可能性を示唆したことを受け、リアル売り・円買いが優勢となりました。さらに、米中の貿易摩擦懸念が強まったことや、ブラジル大統領選を巡る不透明感が意識されたことなどから、リアル安・円高が進行しました。

期の後半は、BCBによる為替介入を受けリアルが一時買い戻される場面もみられましたが、新興国からの資金流出懸念が高まったことや、トラック輸送業界のストライキによるブラジル経済への影響が懸念されたことなどから、リアル売り・円買いが優勢となりました。当作成期末にかけては、米中貿易摩擦懸念がやや緩んだとの見方からリアルは対円で買い戻されました。

ブラジルボベスバ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2018年1月24日～2018年7月23日）

当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

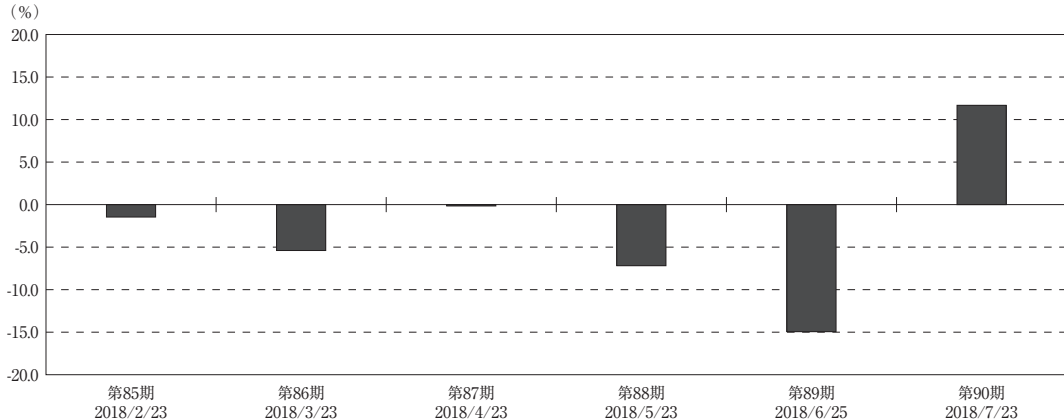
当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年1月24日～2018年7月23日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。

基準価額（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

（2018年1月24日～2018年7月23日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2018年1月24日～ 2018年2月23日	2018年2月24日～ 2018年3月23日	2018年3月24日～ 2018年4月23日	2018年4月24日～ 2018年5月23日	2018年5月24日～ 2018年6月25日	2018年6月26日～ 2018年7月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.495%	20 0.526%	20 0.530%	20 0.574%	20 0.678%	20 0.611%
当期の収益	－	20	2	20	13	2
当期の収益以外	20	－	17	－	6	17
翌期繰越分配対象額	674	684	666	681	675	658

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

お知らせ

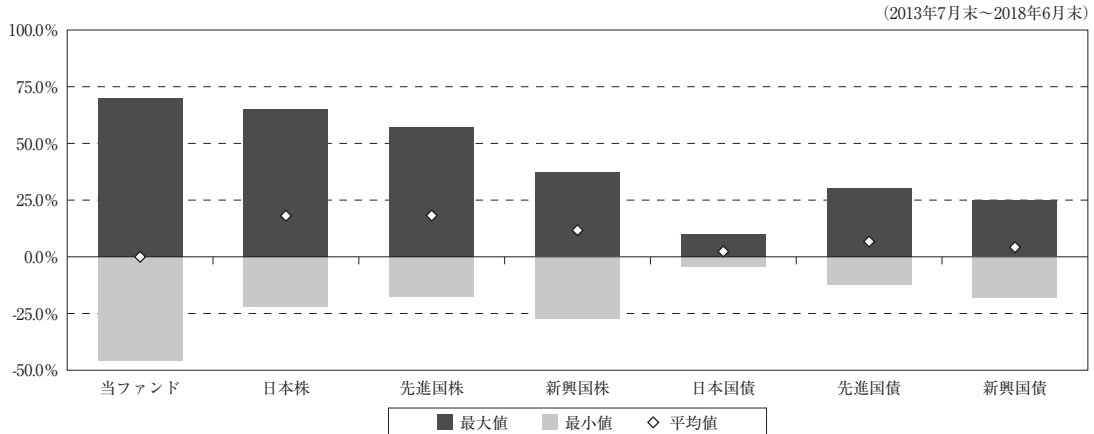
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年1月24日～2021年1月25日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要投資対象	当ファンド	「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	70.0	65.0	57.1	37.2	10.1	30.4	25.1
最小値	△ 45.7	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.3	△ 12.3	△ 18.1
平均値	0.0	18.1	18.2	11.7	2.3	6.7	4.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2013年7月から2018年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

* 各資産クラスの騰落率を計算するために使用した指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

日本国債：FTSE 日本国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：FTSE 新興国市場国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

(注) 海外の指数は、各資産クラスに為替ヘッジなしによる投資を行うことを想定して、円ベースの指数を採用しております。

(注) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します（TOPIX：株式会社東京証券取引所、MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックス：MSCI Inc、FTSE 日本国債インデックス、FTSE 世界国債インデックス、FTSE 新興国市場国債インデックス：FTSE Fixed Income LLC）。また、それぞれの主体は当ファンドの運用に関して一切の責任を負うものではありません。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2018年7月23日現在)

○組入上位ファンド

銘柄名	第90期末
L M・ブラジル高配当株マザーファンド	100.8%
組入銘柄数	1銘柄

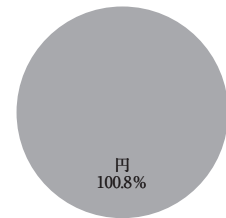
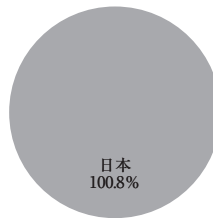
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



(注) 比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
	2018年2月23日	2018年3月23日	2018年4月23日	2018年5月23日	2018年6月25日	2018年7月23日
純資産総額	3,483,757,683円	3,275,621,192円	3,237,276,856円	2,983,194,560円	2,642,678,672円	2,930,869,597円
受益権総口数	8,666,260,107口	8,659,007,955口	8,616,825,478口	8,604,009,567口	9,023,564,958口	9,015,606,347口
1万口当たり基準価額	4,020円	3,783円	3,757円	3,467円	2,929円	3,251円

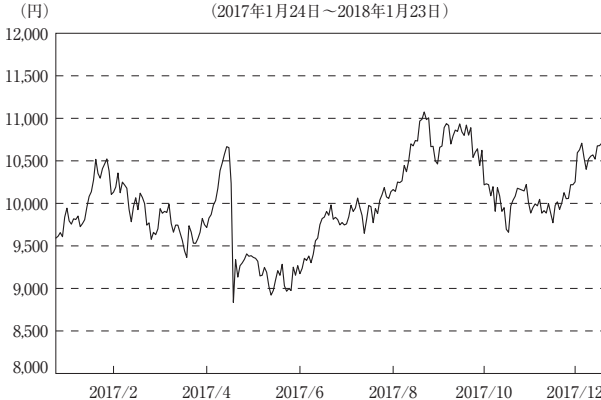
* 当作成期間（第85期～第90期）中における追加設定元本額は827,993,413円、同解約元本額は588,136,182円です。

組入上位ファンドの概要

L M・ブラジル高配当株マザーファンド

【基準価額の推移】

(2017年1月24日～2018年1月23日)



【1万口当たりの費用明細】

(2017年1月24日～2018年1月23日)

項目	期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式)	21 (21)	0.217 (0.217)
(b) その他費用 (保 管 費 用)	20 (20)	0.199 (0.199)
合 計	41	0.416

期中の平均基準価額は、9,911円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2018年1月23日現在)

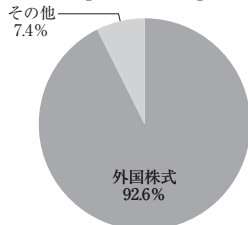
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	金融	ブラジルレアル	ブラジル	9.3
2	TELEFONICA BRASIL S.A.	電気通信サービス	ブラジルレアル	ブラジル	6.7
3	IRB BRASIL RESSEGUROS SA	金融	ブラジルレアル	ブラジル	6.3
4	TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	公益事業	ブラジルレアル	ブラジル	6.1
5	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	金融	ブラジルレアル	ブラジル	6.0
6	BANCO DO BRASIL S.A.	金融	ブラジルレアル	ブラジル	5.9
7	KLABIN SA - UNIT	素材	ブラジルレアル	ブラジル	5.8
8	MRV ENGENHARIA	一般消費財・サービス	ブラジルレアル	ブラジル	5.8
9	ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	公益事業	ブラジルレアル	ブラジル	5.6
10	AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	公益事業	ブラジルレアル	ブラジル	5.4
	組入銘柄数		20銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

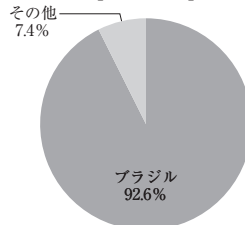
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

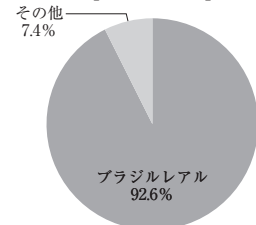
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は組入資産の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。